

## 新規実施項目のお知らせ

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。  
このたび、新たに下記の項目が受託可能となりましたのでご案内いたします。  
ご利用いただきますよう、お願い申し上げます。

## 記

## ■実施日 令和6年5月21日(火) ご依頼分より

## ■新規実施項目

項目コード	検査項目	検査方法	基準範囲 (単位)	検体量 (mL)	容器	保存	所要 日数	実施料	判断料	備考欄
C976-02	APOA2 アイソフォーム	ELISA	APOA2-i Index 59.5 以上 ( $\mu\text{g/mL}$ )	血液 3.0	X	室温	5~8	335	144 (生II)	-
C976-03				血液 2.0	C					
0C20-02	サイトケラチン 18 フラグメント (CK-18F)	EIA	260 未満 (カットオフ値) (U/L)	血液 3.0	X	室温	3~10	194	144 (生I)	非アルコール性脂肪肝 (NASH)の診断補助のため のカットオフは260U/L です

詳細については裏面をご覧ください。

## ● APOA2アイソフォーム

膵癌の診断補助に有用な新しい腫瘍マーカー検査です。

アポリポ蛋白A2(以下、APOA2)は、高比重リポタンパク質(High Density Lipoprotein:HDL)の主要構成成分の1つで、主に肝臓や小腸で産生され、同一蛋白質が連結された二量体として、血中に大量に存在しています。完全長ではC末端が「A(アラニン)T(スレオニン)Q(グルタミン)」となりますが、ここから1アミノ酸、もしくは2アミノ酸が欠失したアイソフォームを持ちます。

最近の研究において、膵癌患者の血中にてAT/TQ二量体の濃度が減少することが報告され、発見が困難である膵癌の診断補助となることが期待されています。

本検査は、2種類のAPOA2アイソフォーム(APOA2-AT、APOA2-TQ)濃度を測定し、相乗平均により算出されるインデックス値(APOA2-i Index)を報告します。

### ▼疾患との関連

膵癌

### ▼関連する主な検査項目

CA19-9、DUPAN-2、SPan-1

## ● サイトケラチン18フラグメント(CK-18F)

本検査は予後不良なNASHの鑑別および侵襲性を伴う肝生検の絞り込みに有用とされます。

非アルコール性脂肪性肝疾患(Nonalcoholic Fatty Liver Disease:NAFLD)は、アルコールやウイルス、薬物などを原因としない脂肪肝の総称で、病態がほとんど進行しない非アルコール性脂肪肝(Nonalcoholic Fatty Liver:NAFL)と進行性の非アルコール性脂肪肝炎(Nonalcoholic Steatohepatitis:NASH)があります。

肝細胞のアポトーシスにより断片化され、血中に放出されるサイトケラチン18フラグメント(Cytokeratin 18 fragment:CK-18F)は、健常者やNAFLと比較してNASHで有意に高値となることやNASHの特徴である風船様変性や炎症を反映していることが報告されています。

本検査は予後不良なNASHの鑑別および侵襲性を伴う肝生検の絞り込みに有用とされます。

### ▼疾患との関連

非アルコール性脂肪性肝疾患(NAFLD)  
非アルコール性脂肪性肝炎(NASH)

### ▼関連する主な検査項目

IV型コラーゲン・7S、オートタキシン  
Mac-2結合蛋白糖鎖修飾異性体(M2BPGi)  
プロコラーゲンⅢペプチド(P-Ⅲ-P)